PHARMA FOODS INTERNATIONAL CO.,LTD.

2021年7月期
第３四半期
決算補足説明資料

2021.6.4

【免責事項】
本資料に記載されている予測、見通し、戦略およびその他歴史的事実ではないものは、当グループが資料作成時点で入手可能な情報を基としており、その情報の正確性を保証するものではありません。
これらは経済環境、経営環境の変動などにより、予想と大きく異なる可能性があります。

株式会社ファーマフーズ

JPX
東証一部上場
2929

2021年7月期 第３四半期 業績ハイライト

第３四半期ハイライト

	ポイント
連結業績	営業利益が２Ｑ比で倍増の27億円 ２Ｑ並みの広告宣伝費投資を実現 （利益構造変化）
機能性素材事業	注力中のＯＥＭが前年同期比51.3%増とけん引 四半期としては高水準のセグメント売上
通信販売事業	ニューモ育毛剤 売上高190億 ２Ｑ比でも18%増で成長持続
バイオメディカル事業	「ヒト PAD2」の酵素活性を阻害する薬理作用 を有する抗体を複数取得することに成功

セグメント売上高

(百万円)

全事業で増収達成

	2020年7月期第３四半期	2021年7月期第３四半期	増減
機能性素材事業	1,898	**1,927**	**1.5%**
通信販売事業	9,045	**31,469**	**247.9%**
バイオメディカル事業	168	**350**	**108.3%**
合計	11,112	**33,748**	**203.7%**

セグメント利益

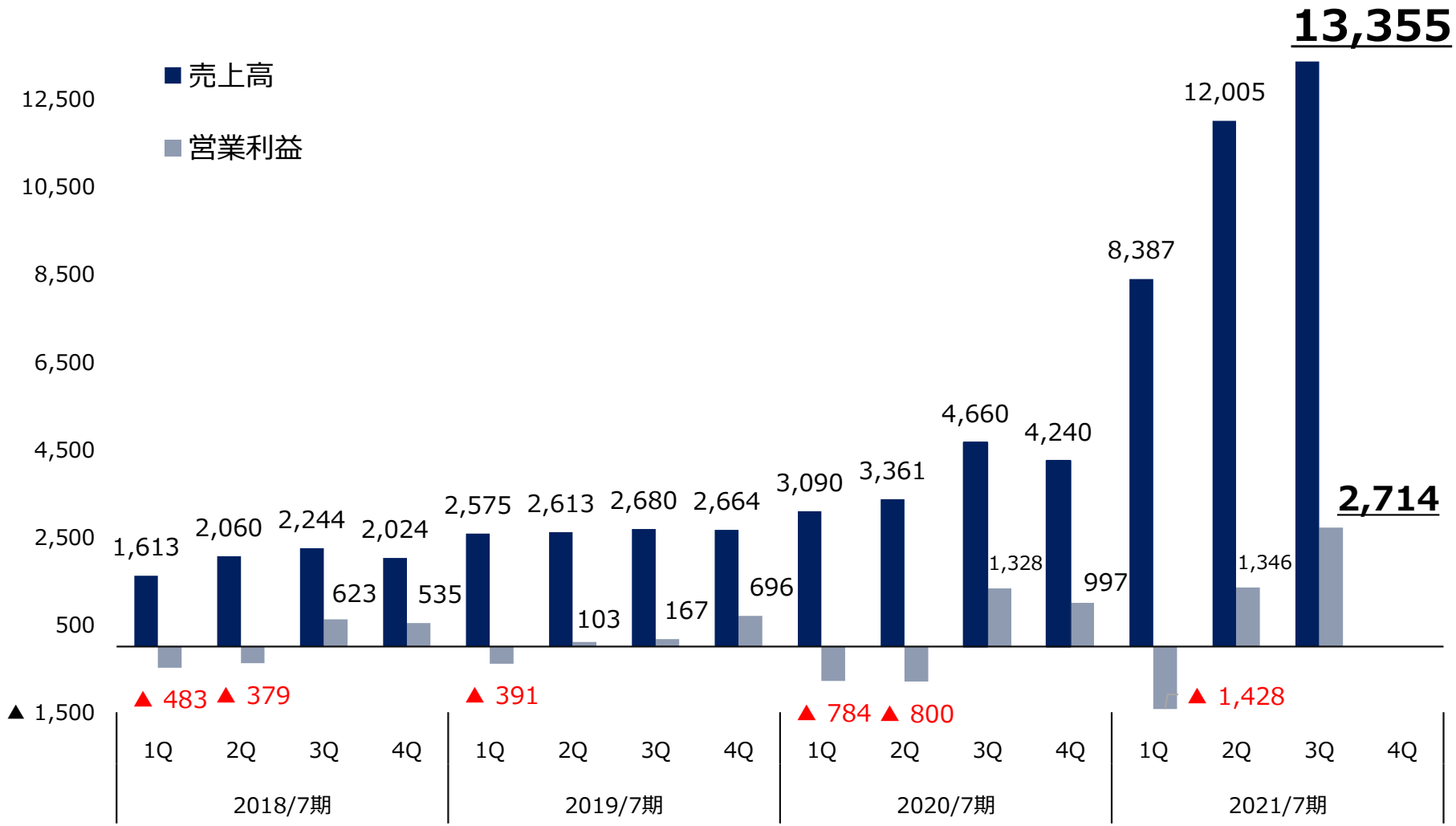
(百万円)

通販の利益回収早期化により大幅黒字化

	2020年7月期第３四半期	2021年7月期第３四半期	増減
機能性素材事業	610	**494**	**▲19.0%**
通信販売事業	▲416	**2,562**	**+2,979**
バイオメディカル事業	▲14	**128**	**+143**
合計 全社費用含む	▲257	**2,633**	**+2,890**

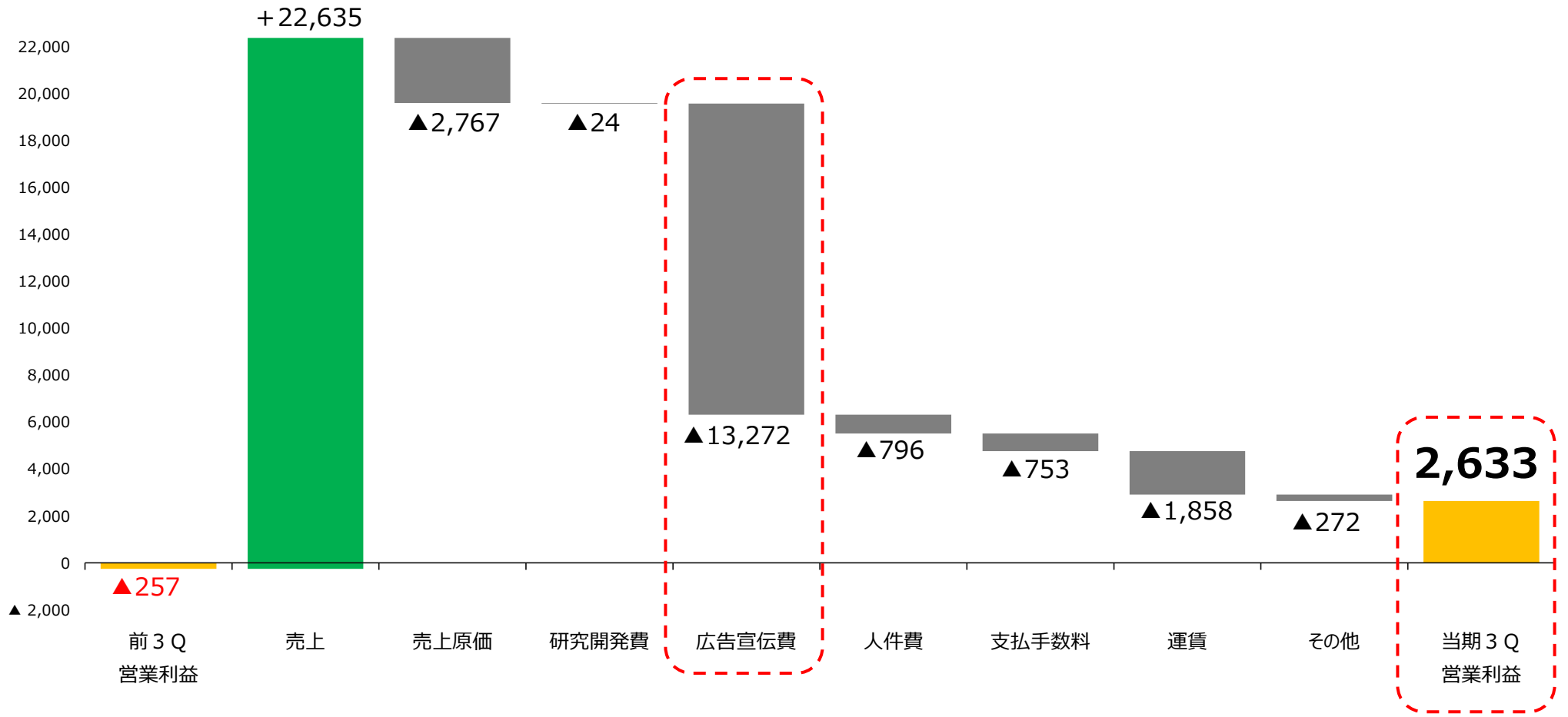
四半期営業利益が急増

(百万円)



営業利益増減分析

(百万円)



先行投資（広告宣伝）と利益回収（営業利益）を両立

機能性素材事業

アイテム別売上

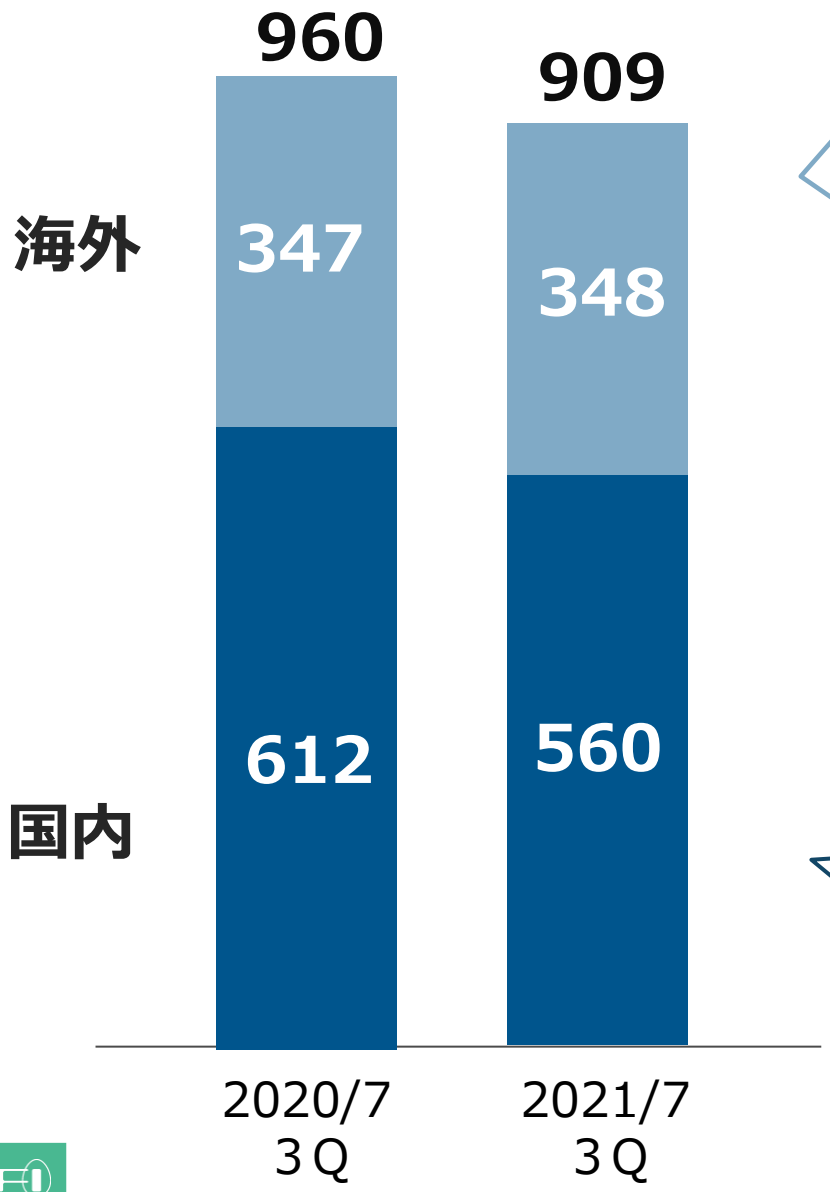
(百万円)

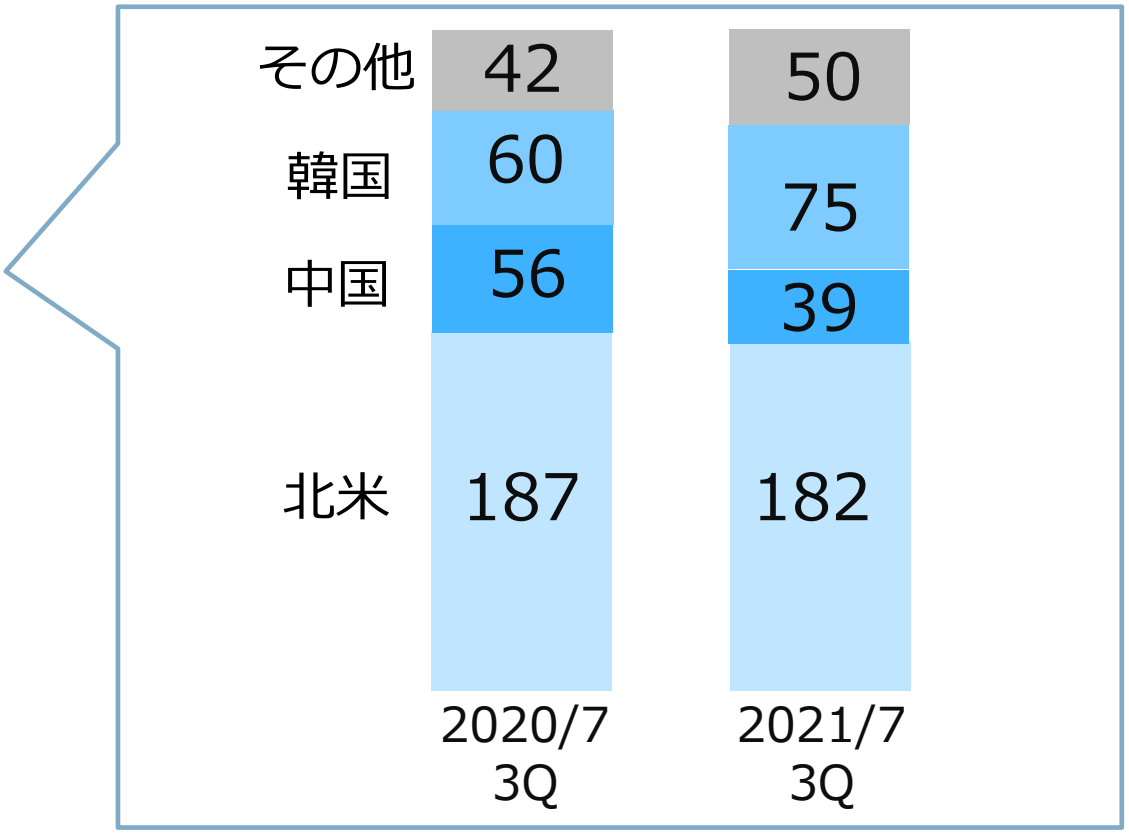
	2019/7期				2020/7期				2021/7期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
ファーマギャバ	256	192	201	220	279	295	385	275	208	369	331	
ボーンペップ	87	51	13	27	32	59	127	52	37	54	69	
葉酸たまご	20	22	24	6	17	16	18	17	10	14	12	
ランペップ	14	8	8	21	9	18	14	41	4	6	22	
セレプロン	20	23	4	33	1	8	33	56	6	19	12	
ＨＧＰ	1	30	7	5	4	0	4	6	3	1	1	
カテキン	14	7	4	1	1	2	3	3	3	10	14	
鶏卵抗体	4	1	2	11	2	2	3	2	5	2	2	
iHA	10	1	6	7	2	8	3	7	3	4	0	
その他素材	24	19	19	45	62	44	53	39	51	34	33	
OEM	46	29	45	168	81	52	244	174	126	179	267	
合計	501	388	339	548	495	511	891	676	460	698	769	

引き続き注力中のＯＥＭがけん引し、四半期としては高水準の売上

ファーマギャバ

(百万円)



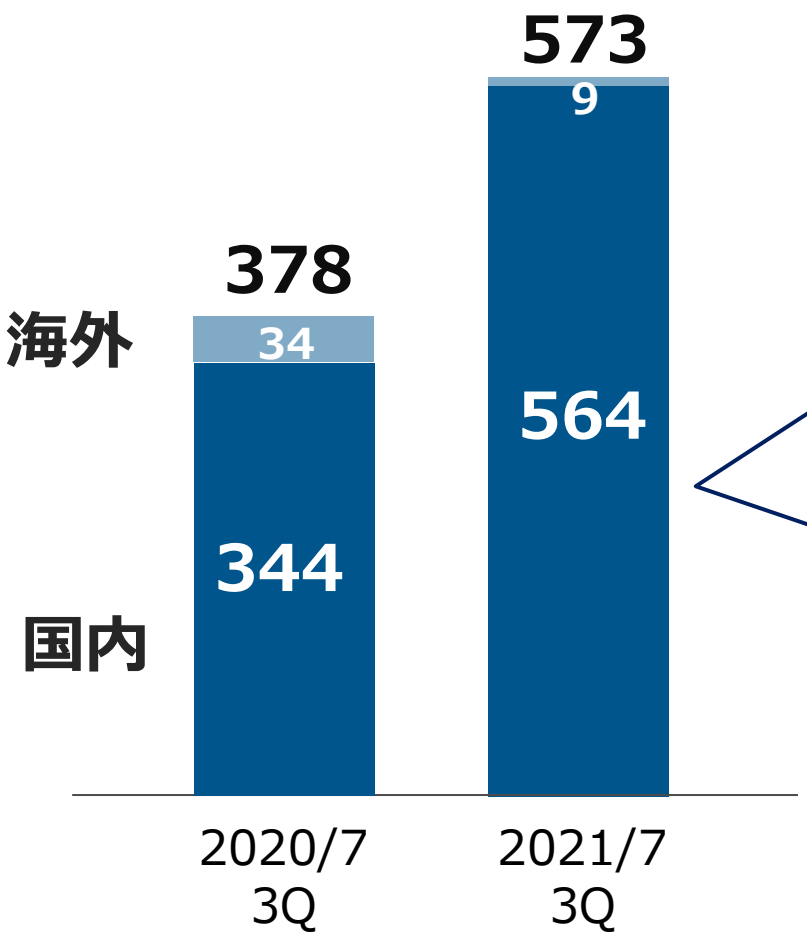


コロナ禍でも国内外堅調

通期では前期比増収見込み

ＯＥＭ

(百万円)



当社素材配合の

健康食品、ダイエット食品

パウチゼリー等の受注拡大

機能性表示食品受理件数

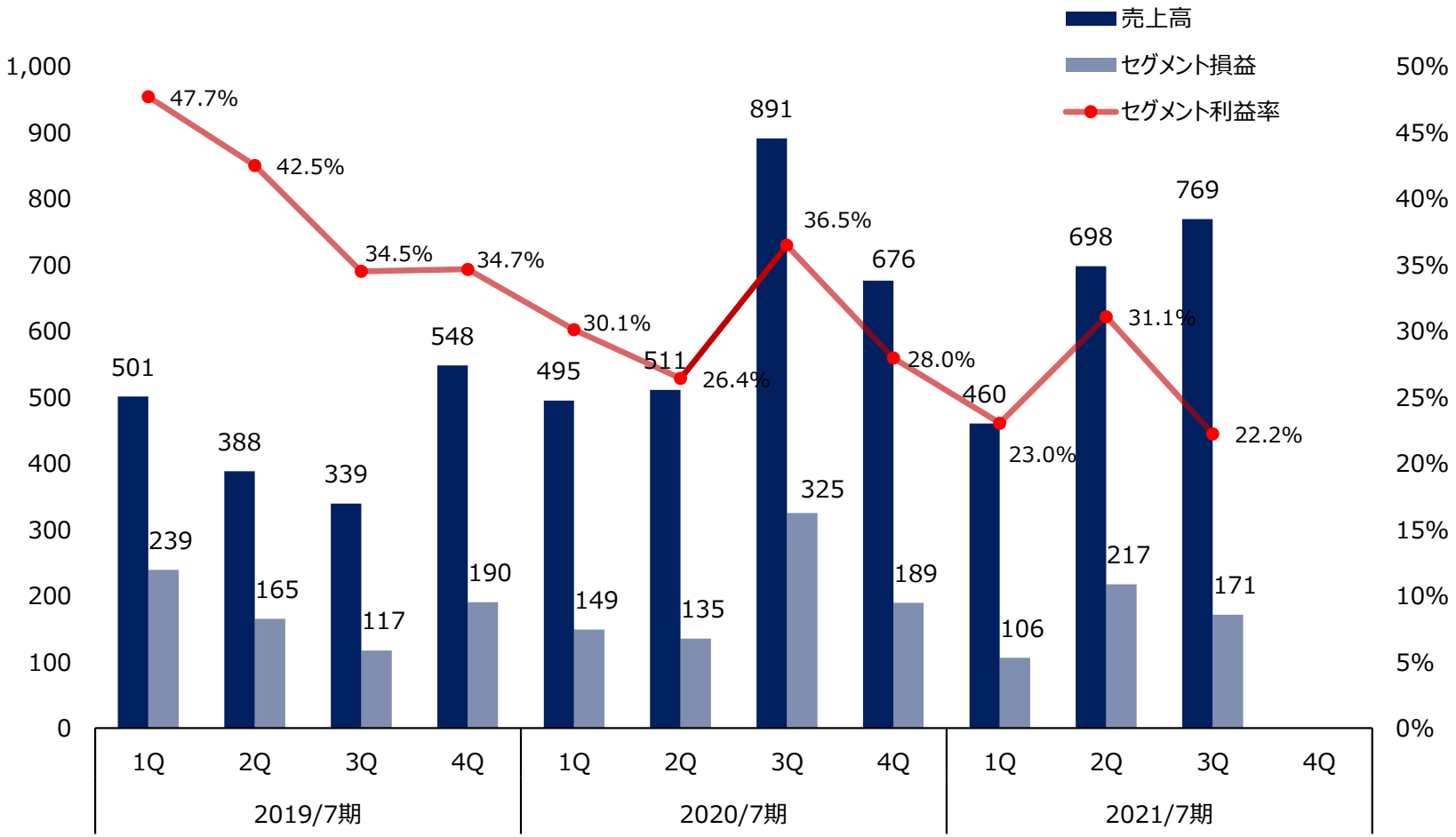
2021.4月末現在　当社調べ（件）

順位	機能性関与成分	受理数
1	**GABA**	**479**
2	難消化性デキストリン	375
3	DHA・EPA	233
4	ルテイン・ゼアキサンチン	167
5	イチョウ葉（フラボノイド配糖体、テルペンラクトン）	134
6	ビフィズス菌	128
7	葛の花由来イソフラボン	113
8	L-テアニン	111
9	ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボン	104
10	ヒアルロン酸Na	80

国内市場では、ナショナルブランド中心に需要旺盛、受注断然１位

四半期業績推移

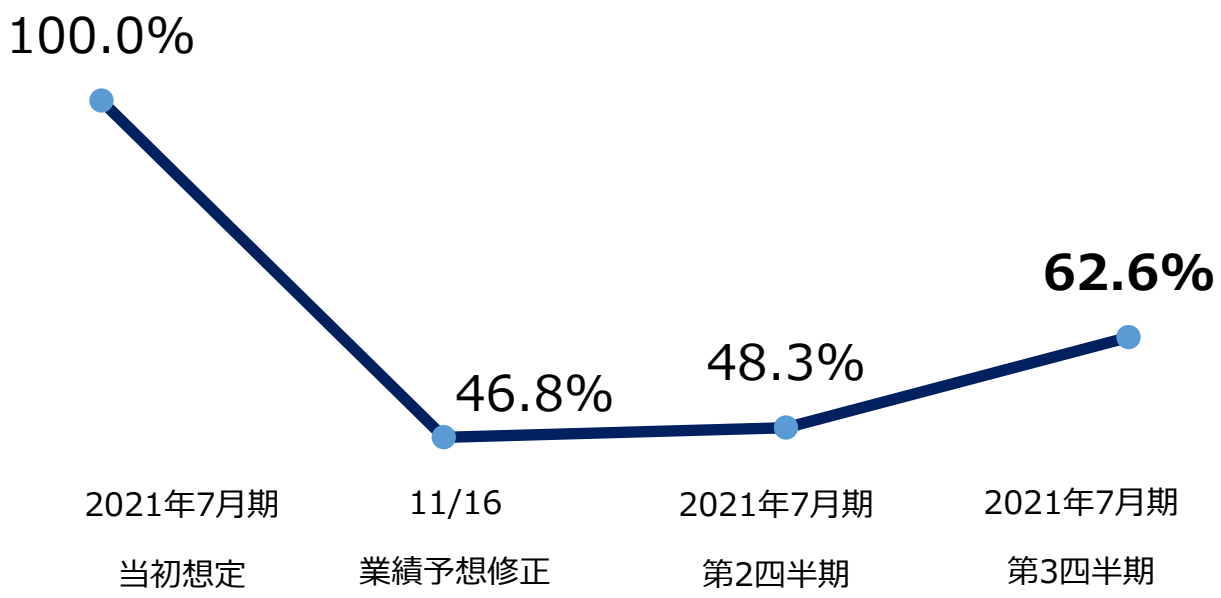
(百万円)


売上高
セグメント損益
セグメント利益率
1,000
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
50%
45%
40%
35%
30%
25%
20%
15%
10%
5%
0%
501
239
47.7%
388
165
42.5%
339
117
34.5%
548
190
34.7%
495
149
30.1%
511
135
26.4%
891
325
36.5%
676
189
28.0%
460
106
23.0%
698
217
31.1%
769
171
22.2%
1Q
2Q
3Q
4Q
2019/7期
2020/7期
2021/7期

通信販売事業

広告宣伝を前倒し、増額

ニューモ育毛剤のＣＰＯ（テレビ）の推移

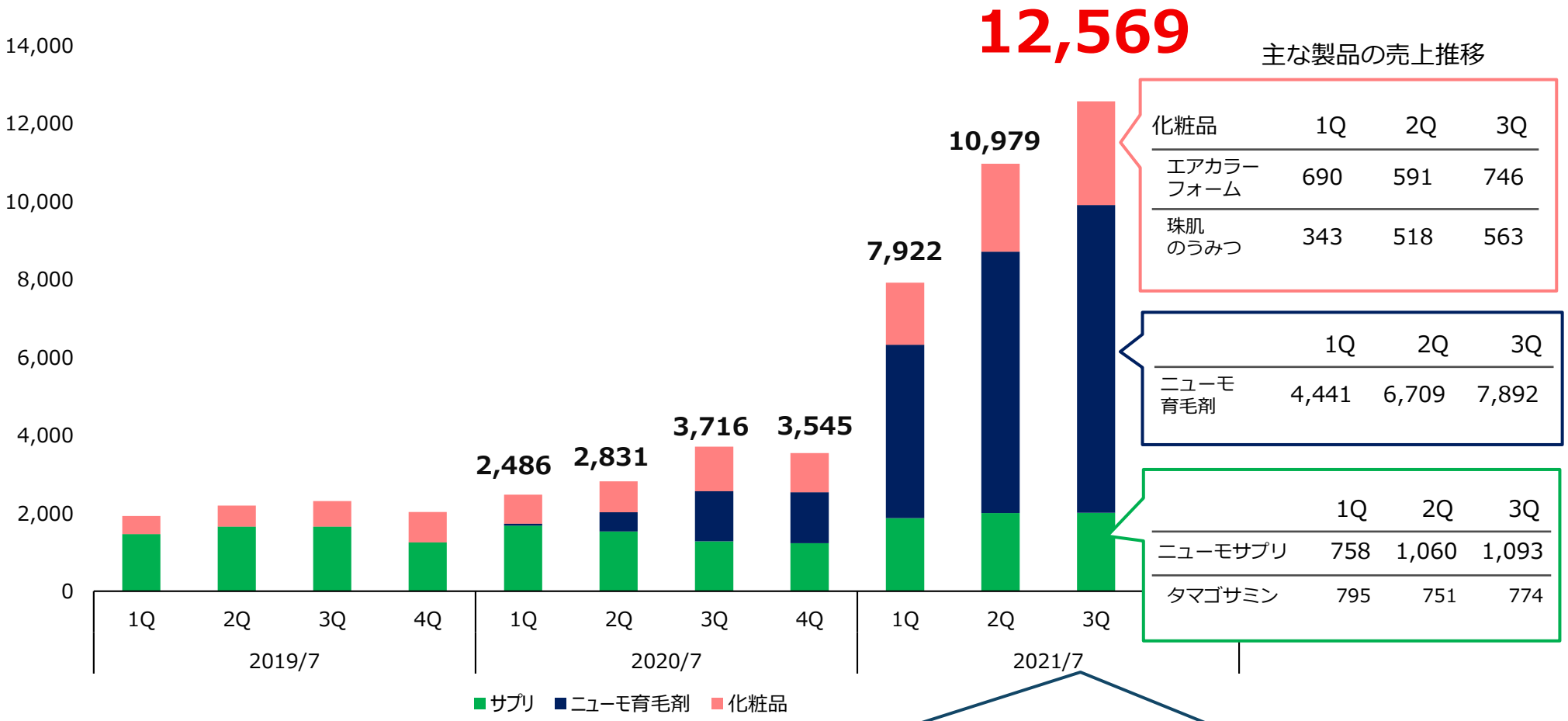


ＣＰＯ上昇傾向も

広告宣伝効率が投資回収基準内であれば、積極投資を続行

アイテム別売上高

(百万円)



主な製品の売上推移

化粧品	1Q	2Q	3Q
エアカラーフォーム	690	591	746
珠肌のうみつ	343	518	563

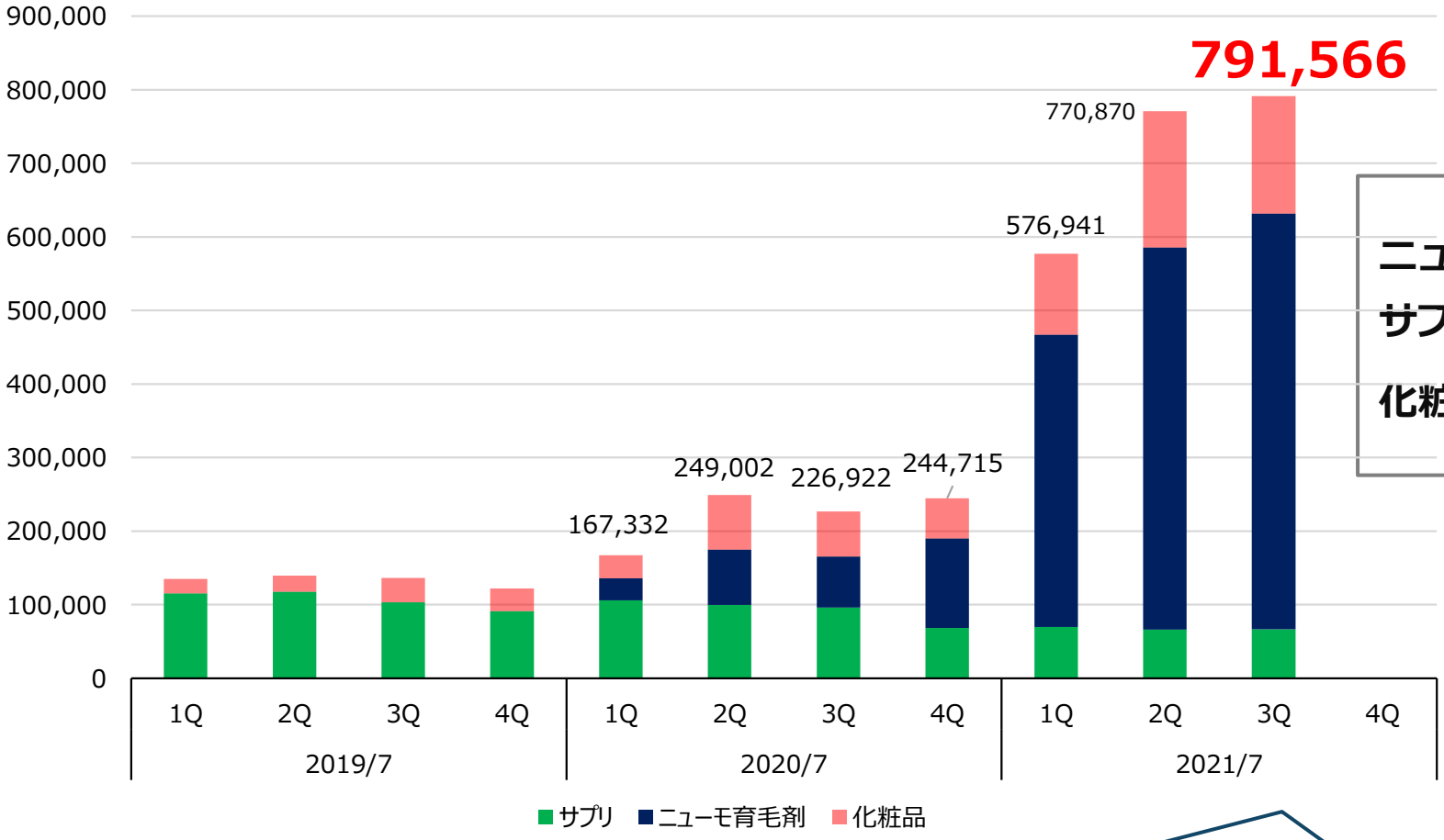
	1Q	2Q	3Q
ニューモ育毛剤	4,441	6,709	7,892

	1Q	2Q	3Q
ニューモサプリ	758	1,060	1,093
タマゴサミン	795	751	774

ニューモ育毛剤の成長持続、化粧品は堅調

定期顧客件数

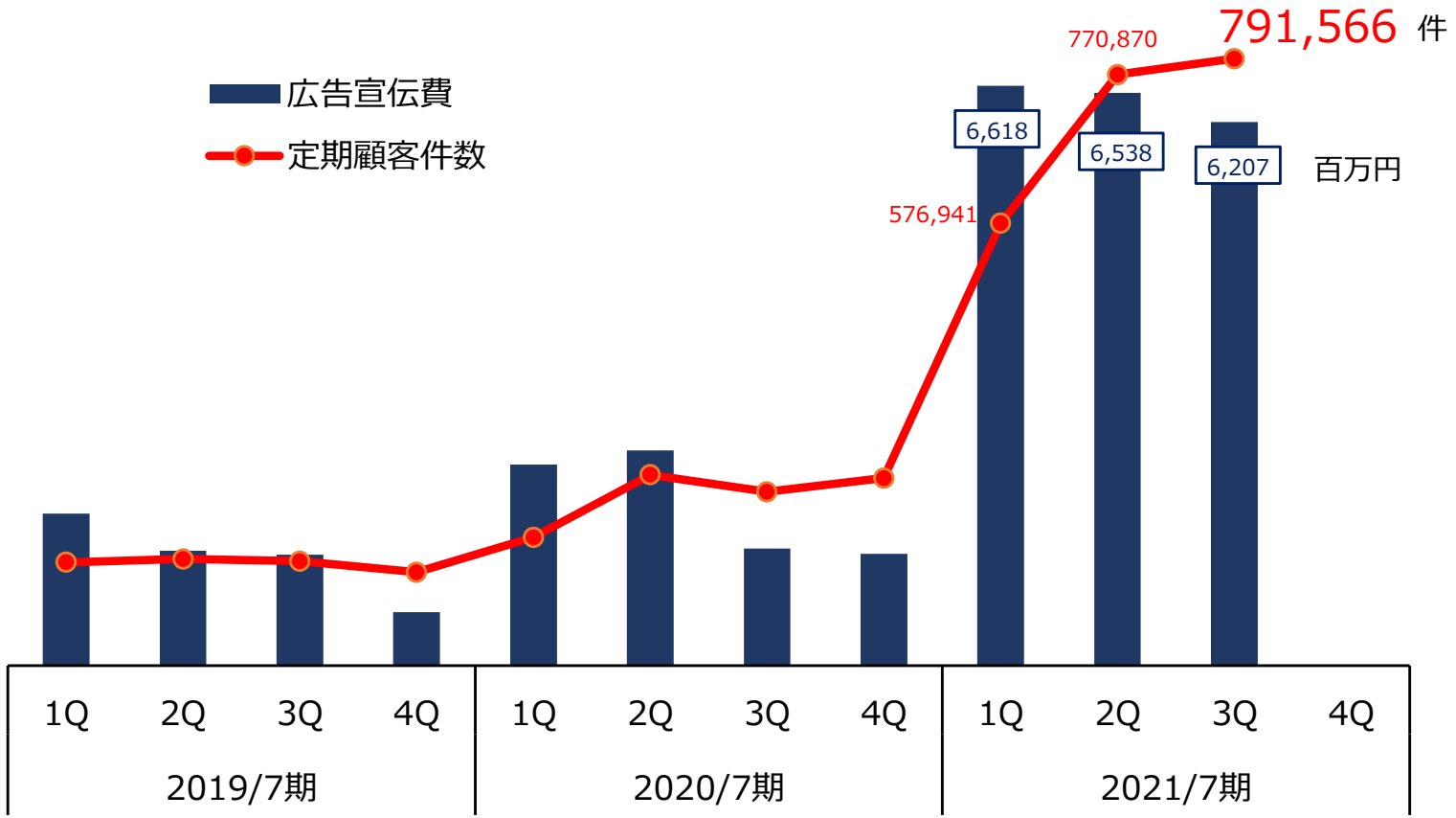
(件)



ニューモ：　565,196
サプリ等：　66,666
化粧品等：　159,704

上期で獲得した顧客の解約を新規獲得件数が上回り純増

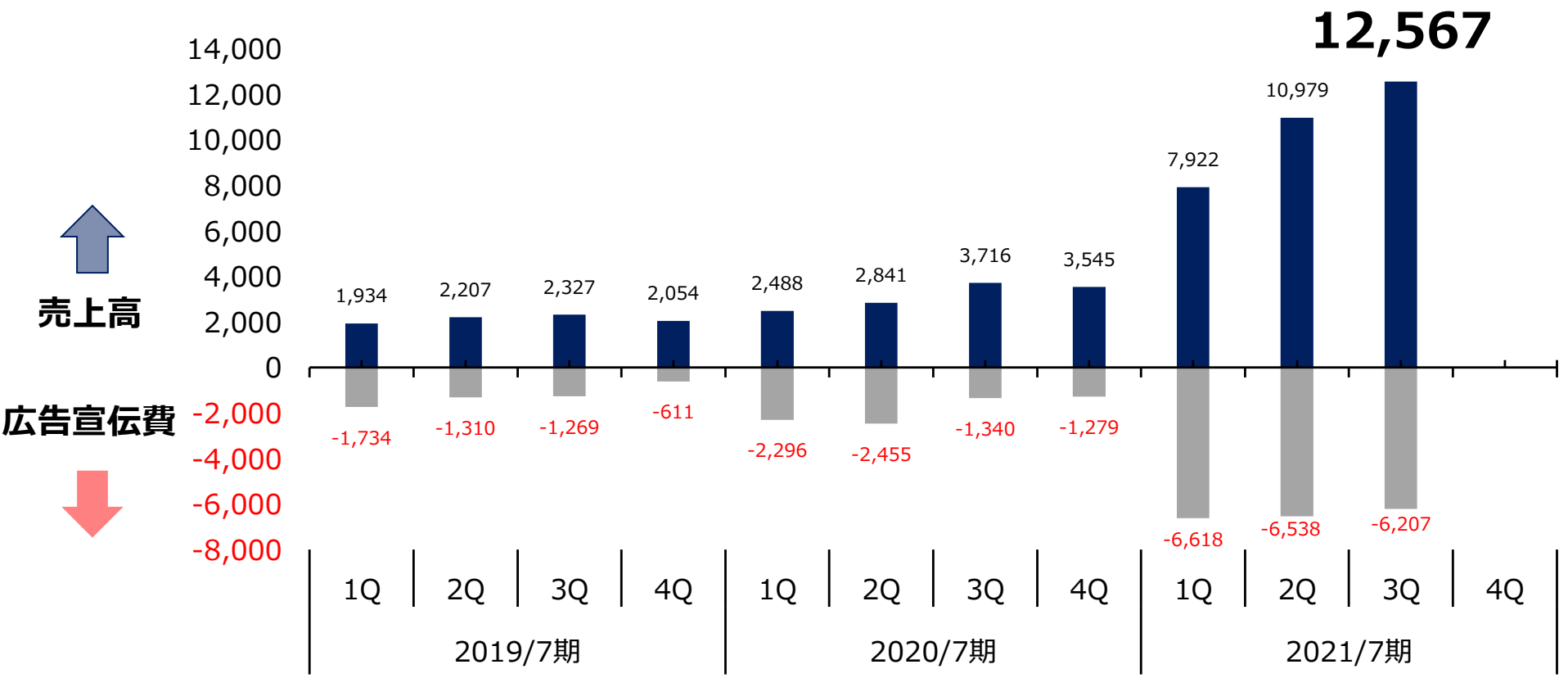
広告宣伝費と定期顧客数



上期に続き、極めて高水準の広告宣伝を実施

広告宣伝費と売上高

(百万円)

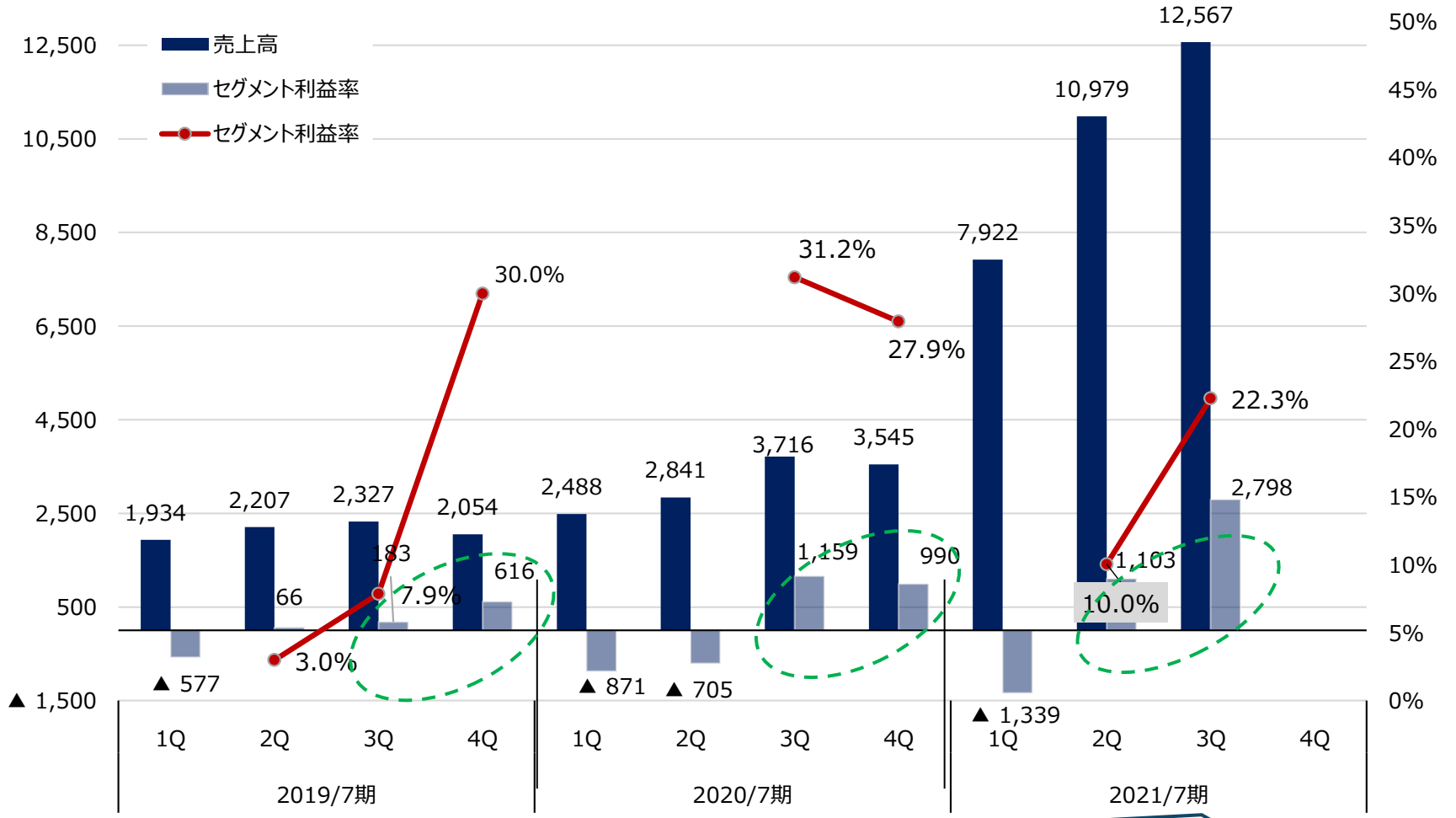


上期広告宣伝費の前倒し・増額投資で、３Ｑの売上がさらに拡大

３Ｑも高水準の広告宣伝を実施。第４四半期以降の売上に寄与

四半期業績推移

(百万円)



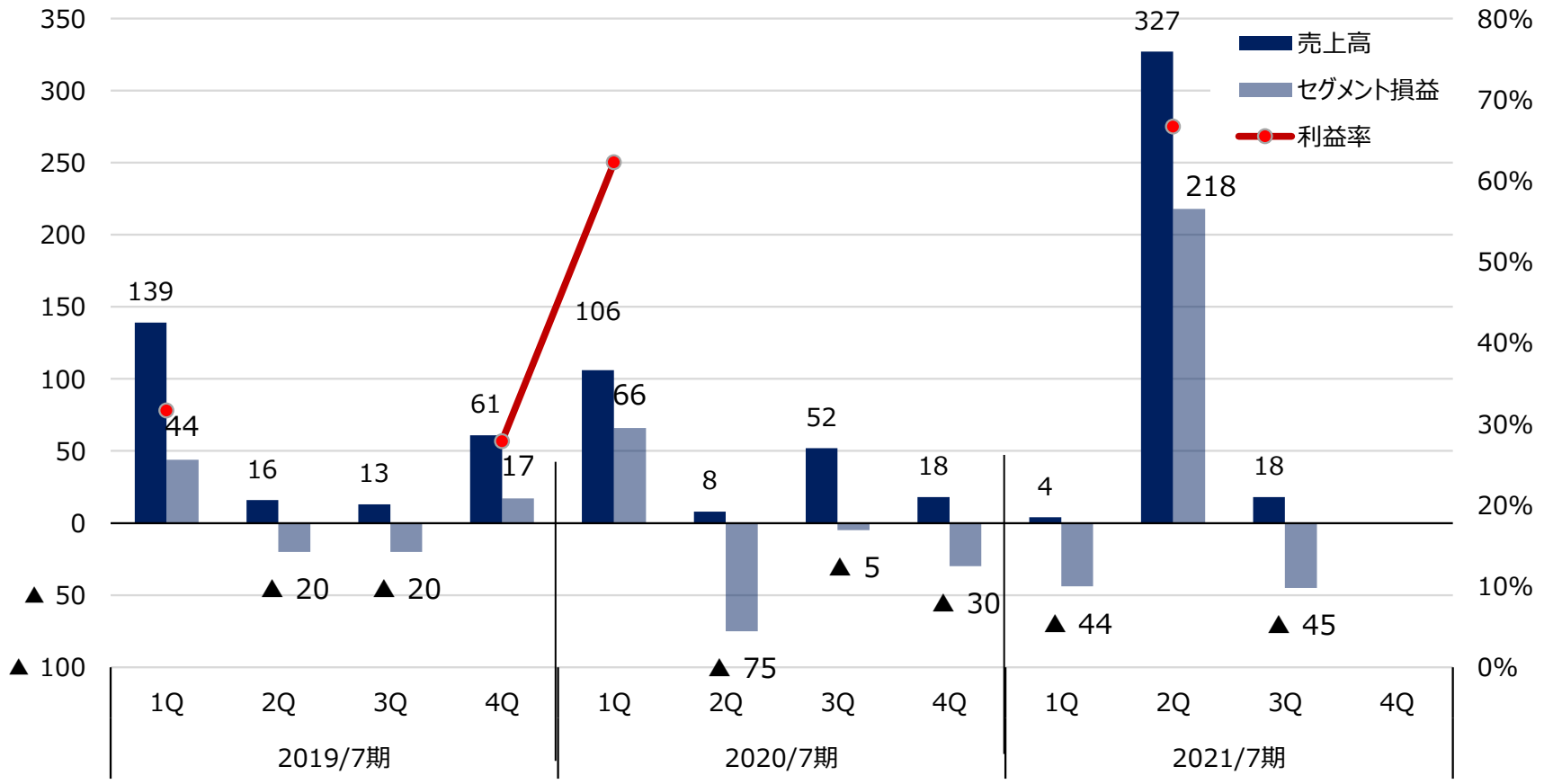
定期顧客数の厚み、継続率改善、単価上昇が

「高水準の広告宣伝」「売上の高成長」「利益回収の早期化」を両立させる

バイオメディカル事業

四半期業績推移

(百万円)


売上高
セグメント損益
利益率
350
300
250
200
150
100
50
0
▲ 50
▲ 100
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
139
44
16
▲ 20
13
▲ 20
61
17
106
66
8
▲ 75
52
▲ 5
18
▲ 30
4
▲ 44
327
218
18
▲ 45
1Q
2Q
3Q
4Q
2019/7期
2020/7期
2021/7期

2021年7月期
連結業績予想

連結業績予想据え置き

通期業績予想については、事業環境が引続き好調を維持しており、業績進捗ペースが予想を上回る可能性を有しているものの、現時点においては据え置き。

第４四半期も投資効率を踏まえ、高水準の広告投資を行う計画。

しかし、新型コロナウィルス感染症の影響による広告単価の動向及び東京オリンピック開催に伴う広告枠の追加買付の有無を見極めたうえで、通期業績予想を精査し、速やかに開示する。

下期業績予想

	第３四半期 累計実績	2021年 7月期予想
売上高	33,748	40,014
営業利益	2,633	2,088
経常利益	2,716	2,148
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,553	1,404

※　事業環境が引続き好調を維持しており、業績進捗ペースが予想を上回る可能性を有しているものの、現時点においては据え置き。
広告の追加投資した場合のさらなる上振れの可能性を精査し、速やかに開示する

通期業績のポイント

	ポイント
機能性素材事業	ナショナルブランド(NB)発売の記憶力向上訴求の緑茶飲料好調。他ＮＢ製の炭酸飲料2種は期ズレ見込み
通信販売事業	広告効率見極めながら、来期に向け可能な限り投資。利益面の規律は厳守
バイオメディカル事業	取得に成功した抗PAD2抗体を用いて薬効試験を継続して実施

期末配当予想

		2020年7月期	2021年7月期予想
一株あたり年間配当金	中間	3.5	普通配当 5.0
	期末	5.0	普通配当 **5.0** 記念配当 **5.0**
	合計	8.5	**15.0**
配当性向		35.7%	**31.0%**

企業の成長性と収益性を両立させる事業方針の下、研究開発と広告宣伝に対する積極的な投資を拡大させながら、株主の皆様に対する還元策として安定した配当等を積極的に充実していくことを基本方針としております。

東証新市場区分について

移行方針

- 2022年４月予定の新市場区分では、「プライム市場」へ移行の方針
- 7月の一次判定で、基準クリアの見込み

ガバナンス強化

- 改訂ＣＧコードに沿い、社内体制の強化を推進

TOPICS

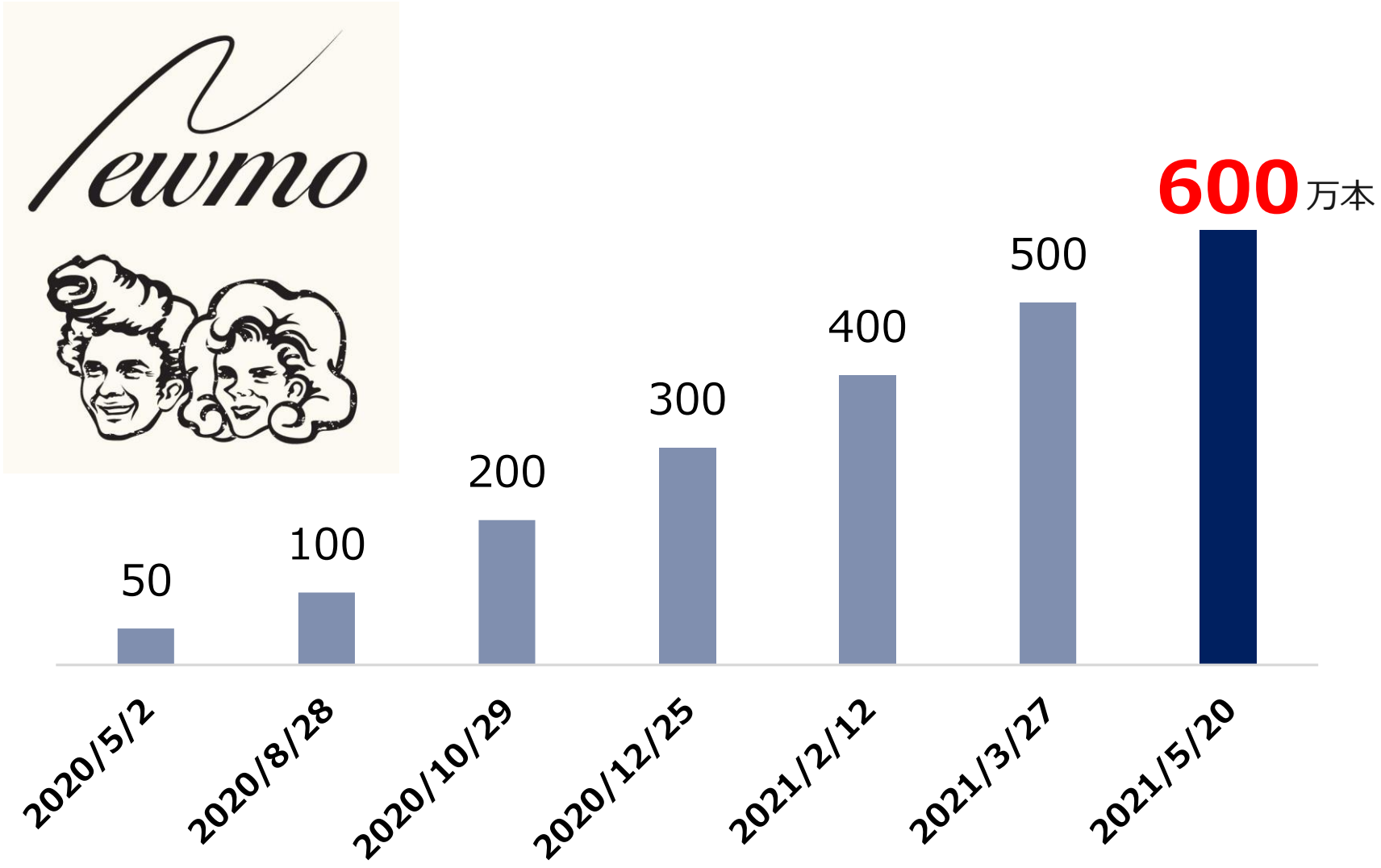
ニューモ海外販売開始 2021.6

中国
Tmall Global(天猫国際)

ベトナム
ＳＮＳ広告

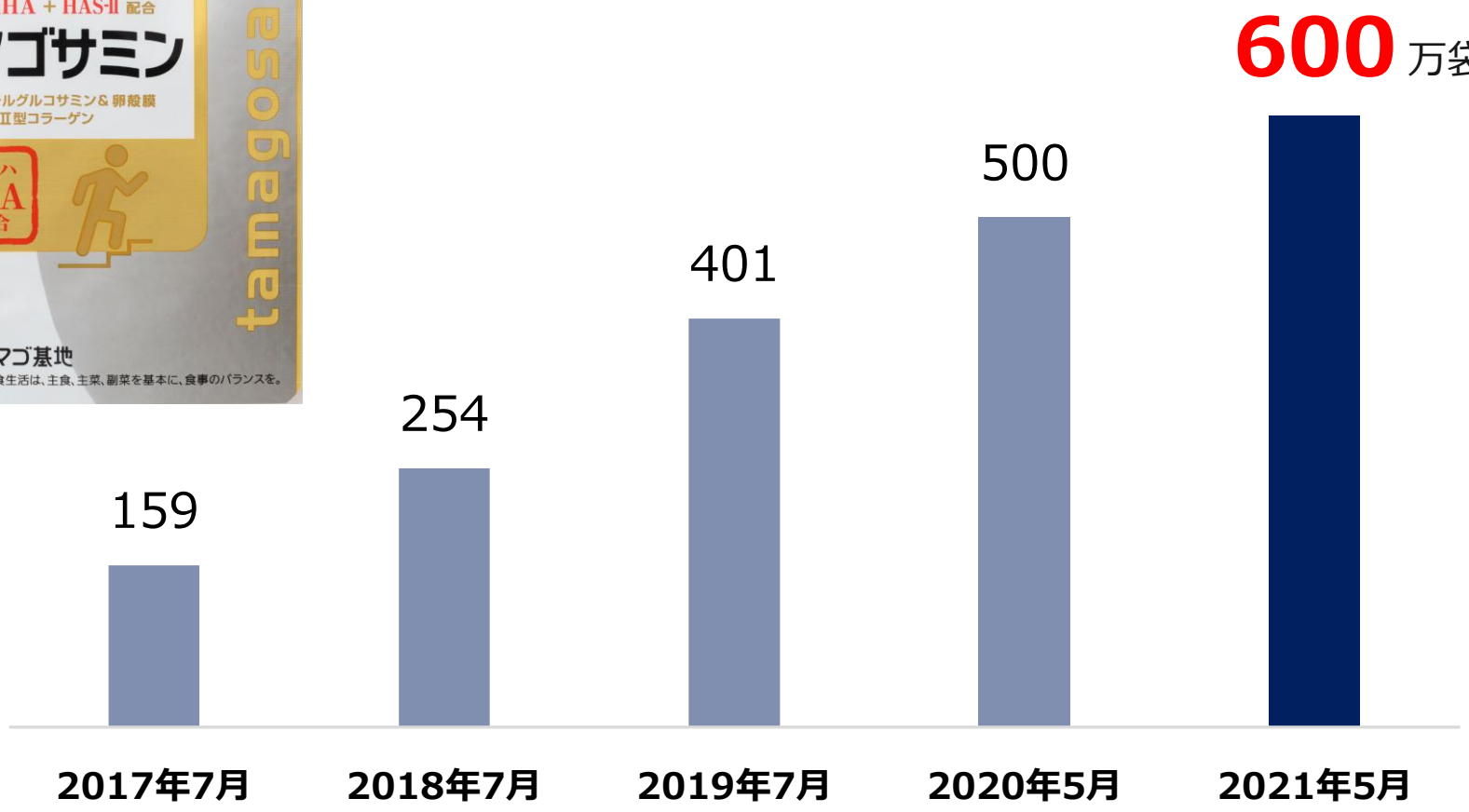
海外でもNo.1の育毛剤を目指す

ニューモ育毛剤累計600万本



TOPICS

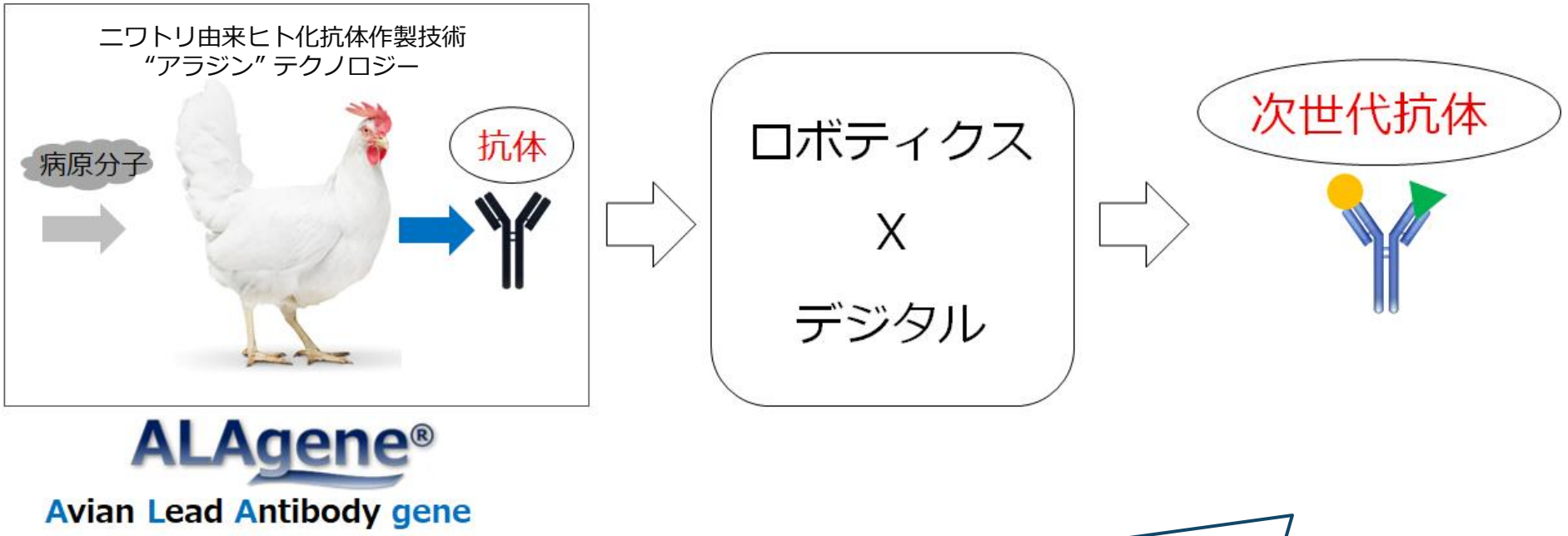
タマゴサミン累計600万袋出荷



「アラジンテクノロジー」を次世代抗体の基盤に

“高機能な次世代抗体を‘迅速に’創出・生産する「ロボティクス×デジタル」を基盤とした革新技術開発” をＡＭＥＤ※が採択

※国立研究開発法人日本医療研究開発機構

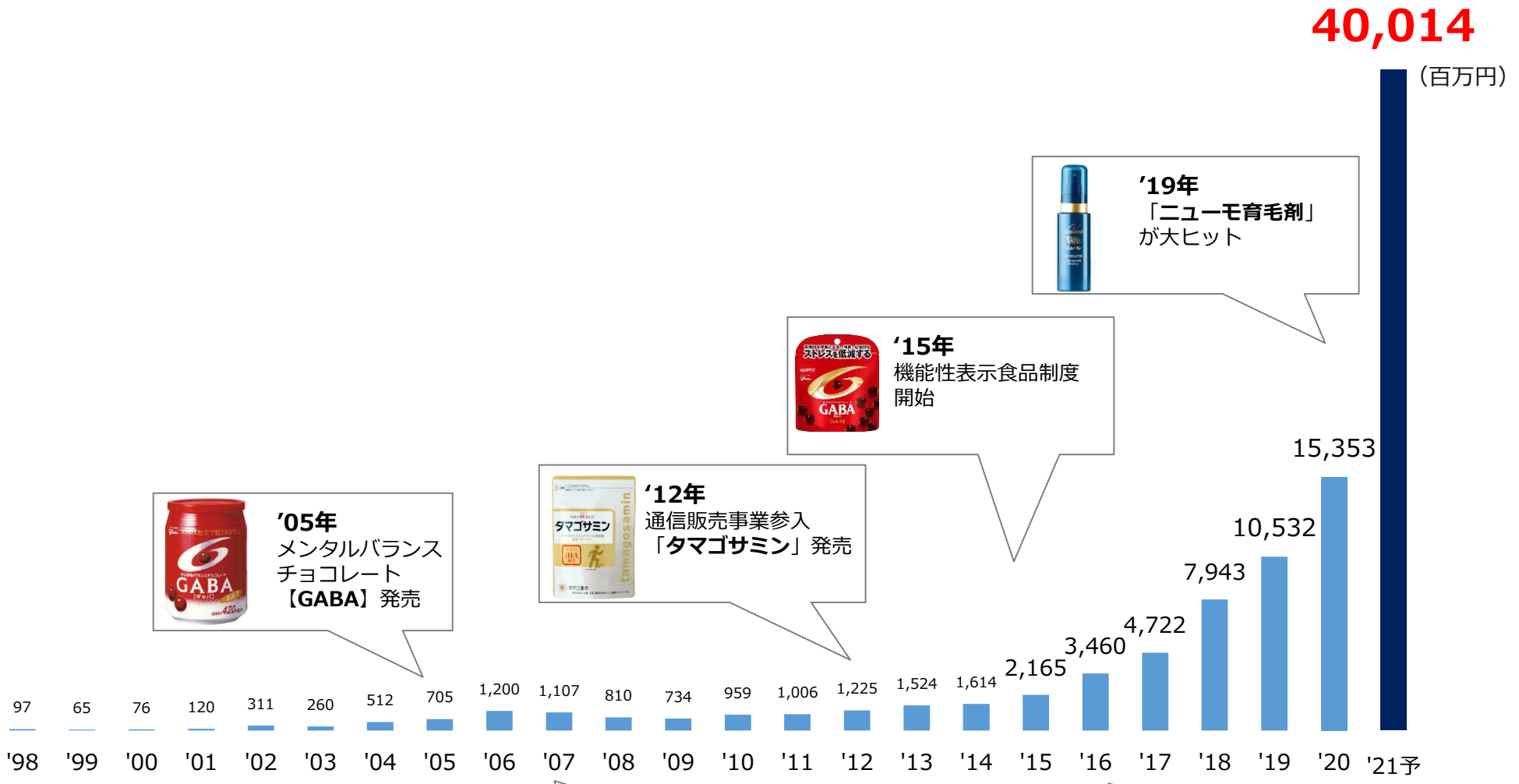


あらゆる疾患を標的とした次世代抗体医薬および診断薬の創出、実用化を目指す

[2021.6.2 リリース] https://www.pharmafoods.co.jp/irlib/20210602_3069a71a678adbf24982e5c5904b19c6.pdf

Appendix

創業からの売上高推移


40,014
（百万円）
97
65
76
120
311
260
512
705
1,200
1,107
810
734
959
1,006
1,225
1,524
1,614
2,165
3,460
4,722
7,943
10,532
15,353
'98
'99
'00
'01
'02
'03
'04
'05
'06
'07
'08
'09
'10
'11
'12
'13
'14
'15
'16
'17
'18
'19
'20
'21予
'05年
メンタルバランス
チョコレート
【GABA】発売
'12年
通信販売事業参入
「タマゴサミン」発売
'15年
機能性表示食品制度
開始
'19年
「ニューモ育毛剤」
が大ヒット
'07年
バイオメディカル事業参入
㈱広島バイオメディカル設立
'16年
㈱フューチャーラボ完全子会社化
FUTURE LABO
－未来のキレイを手に入れる－

事業内容

免疫　老化　神経

B to B 事業

機能性素材事業　PharmaGABA®

B to C 事業

発明企業の通販事業　タマゴ基地®　TAMAGOKICHI

創薬事業

Drug Discovery事業　ALAgene®

機能性素材事業①

“天然由来”の原料から機能性素材を探索

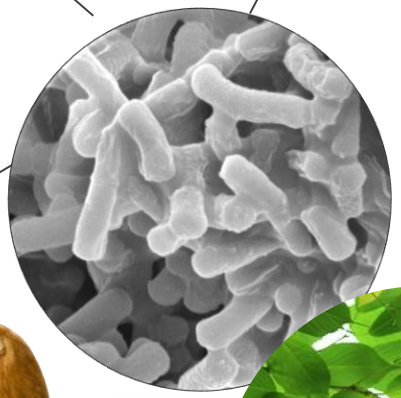
GABA

乳酸菌発酵エキス由来
機能性表示食品対応素材

酵母由来の美白素材

ヘルパー乳酸菌

殺菌高濃度乳酸菌



バナファイン

発酵青バナナ由来の
免疫賦活化素材

モリンガ

健康長寿サポート素材

HAS-II

鶏足由来の
軟骨基質産生促進素材

リピスマート

ゴマ由来の
リパーゼ吸収阻害素材

機能性素材事業②

“タマゴ”から食品・化粧品の機能性素材を探索

iHA（アイハ）

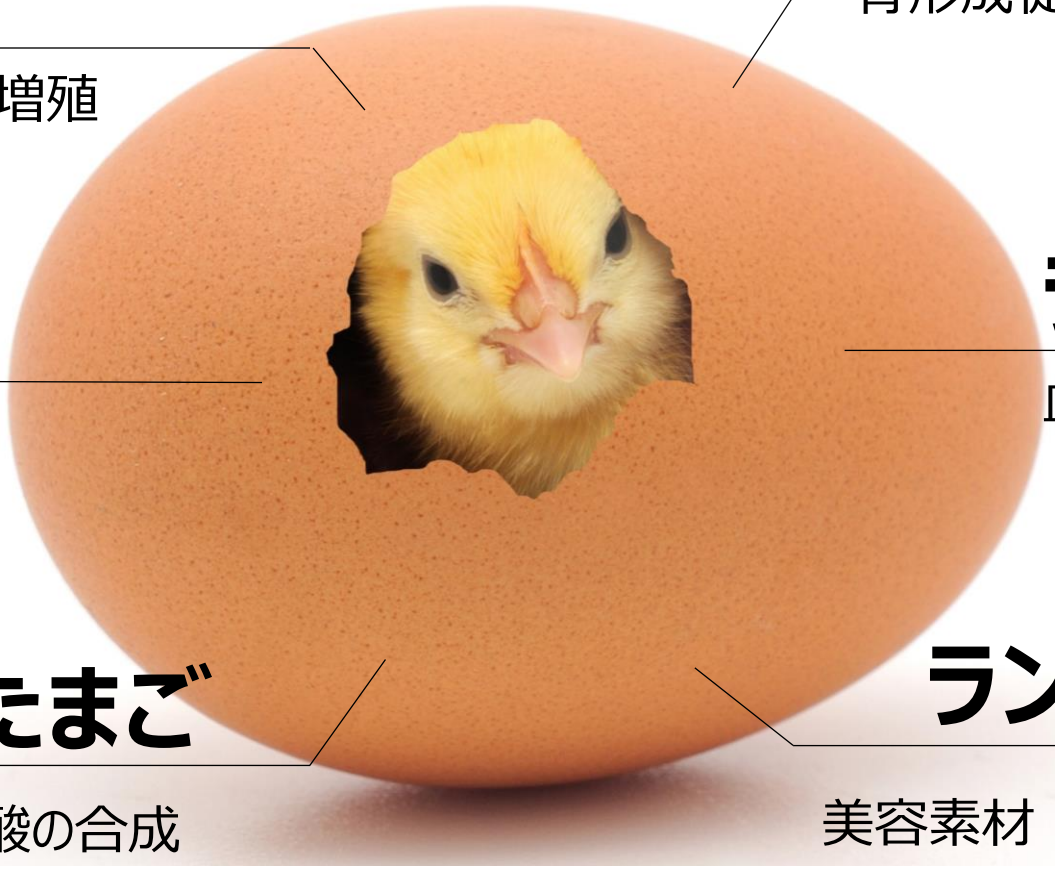
軟骨増殖

ボーンペップ

骨形成促進

HGP

育毛促進



ランペップ

血流改善

葉酸たまご

核酸の合成

ランシェル

美容素材

通信販売事業

“発明企業の通販事業”として、健康食品・化粧品・医薬品等を販売

健康食品

化粧品

医薬品・医薬部外品

通信販売

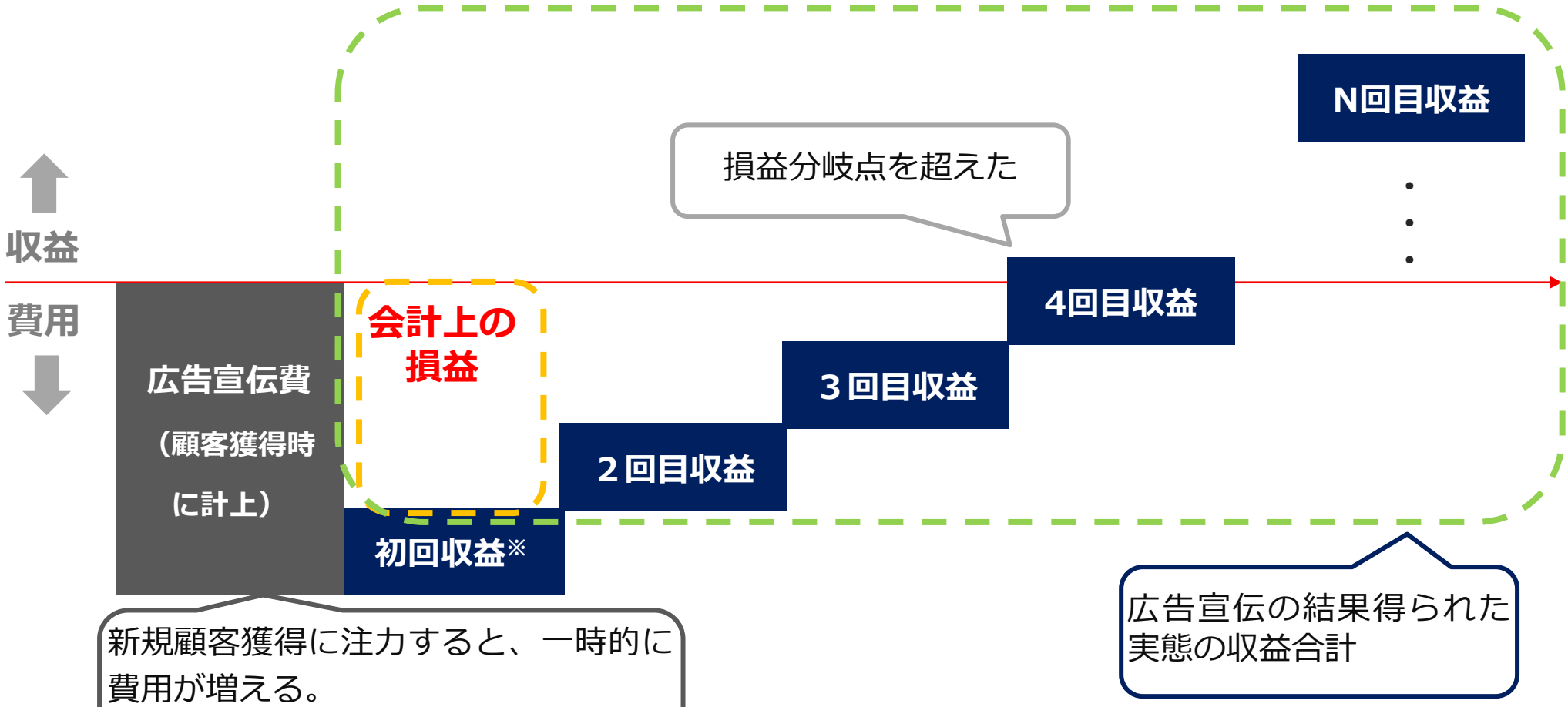
ショッピング

専門チャンネル

最終消費者

通信販売事業の収益構造

広告宣伝費は、顧客獲得時に計上するものの、売上高は定期コース継続中にわたって計上し、売上高と広告宣伝費の発生時期が異なる構造



※ 売上高から原価、運賃、決済手数料等の変動費を控除した金額

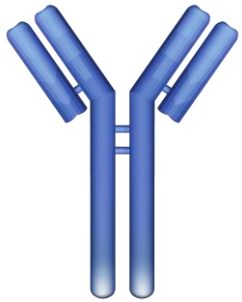
バイオメディカル事業

“ニワトリ”から抗体医薬品を作る

病原分子

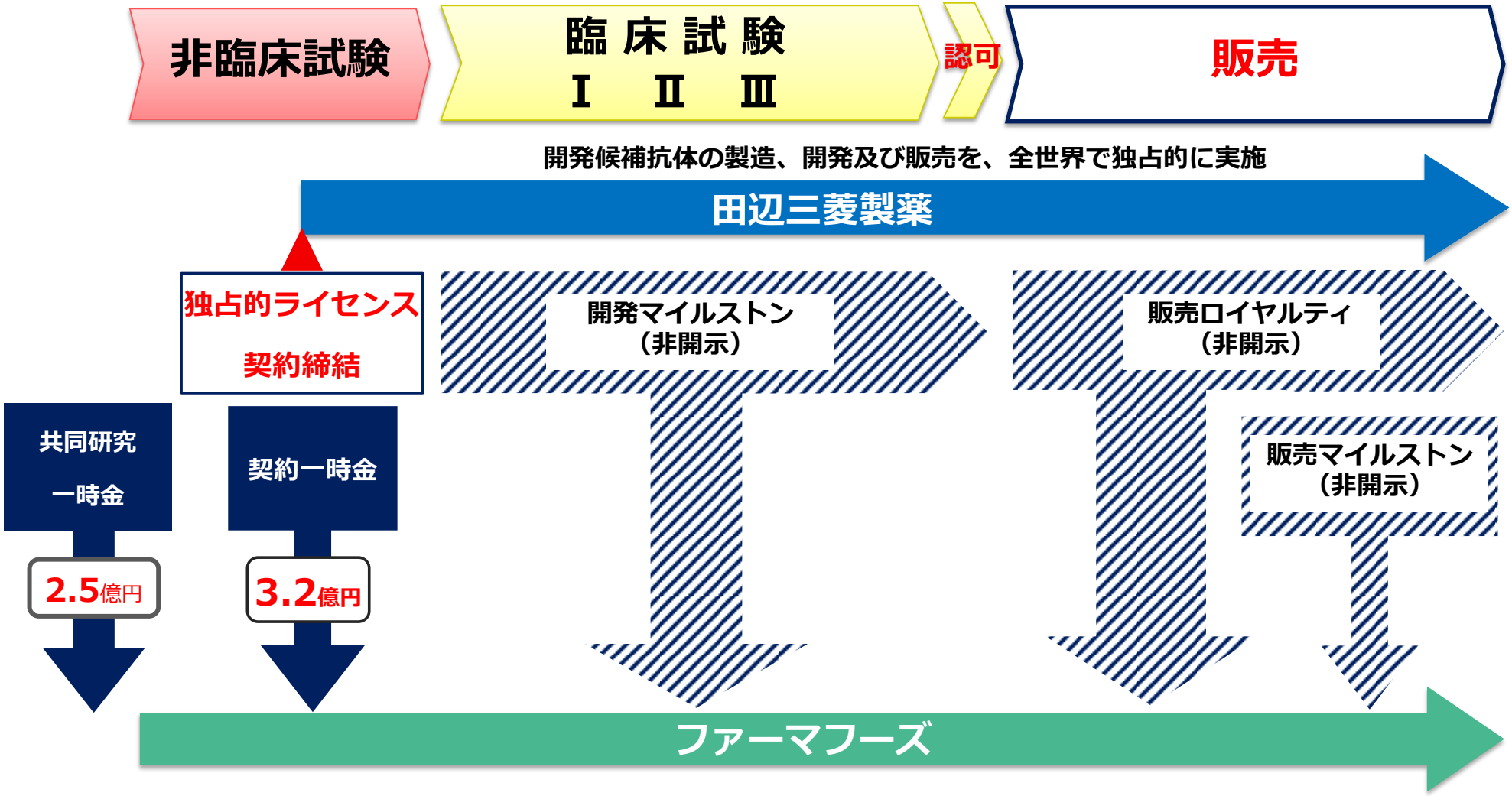
ALAgene®

Avian Lead Antibody gene



1 作製困難抗体

2 高結合力

3 ヒト化抗体

2021.1 抗体医薬に関するライセンス契約を締結